

## あいさつ

本校は、昭和22年の桜田中学校創設から72年目、熊谷東中学校として統合されてから59年目を迎える伝統ある学校です。熊谷市の東部に位置し、5つの小学校区からなり、南北に長く広がった学校区を持つ中学校です。近年、市街化が進んでいますが、田園風景も残す地域にある学校です。

生徒は、向上心に富み、文武両道で学習、部活動に励んでい日本一の生徒であり、保護者、地域は、大変協力的で「家庭の教へて芽を出し」「学校の教へて花が咲き」「世間の教へて実が成る」熊谷教育を進めていく上で、最良の環境を備えた学校です。

「志高く 優しさのある生徒 自ら学び考える生徒 たくましく生きる生徒」に向け、使命感に燃える教職員で一丸となって取り組んでまいります。どうぞよろしくお願いたします。使命感に燃える教職員は、「笑顔」「チーム東」「本気」を合い言葉に取り組んでまいります。

校長 原 口 政 明

## 沿革

- 昭和22年 4月 1日 熊谷市立桜田中学校として設置認可  
桜田中学校 初代 小沢国平 校長着任
- 5月 2日 開校 佐谷田小を本校として成田・久下小に分校設置
- 24年 5月 1日 桜田中学校 第2代 久保繁吉 校長着任
- 29年 4月 1日 桜田中学校 第3代 夏目米蔵 校長着任
- 30年10月 1日 星宮中学校 初代 関根嘉右 校長着任
- 33年 4月 1日 桜田中学校 第4代 小柴仁一郎 校長着任  
熊谷東中学校 初代  
星宮中学校 第2代 田島 高 校長着任
- 34年 2月 校歌制定
- 36年 4月 1日 星宮中学校と統合、熊谷市立熊谷東中学校として発足
- 37年 4月 1日 第2代 内田 忠 校長着任
- 40年 4月 1日 第3代 菅谷 益太郎 校長着任
- 41年 2月28日 体育館竣工（240坪）
- 41年 4月11日 完全給食開始
- 41年 8月12日 プール竣工
- 45年 4月 1日 第4代 永橋 高充 校長着任
- 50年 4月 1日 第5代 滝口 克 校長着任
- 56年 4月 1日 第6代 桜澤 近 校長着任
- 59年 4月 1日 第7代今井 寛 校長着任
- 60年 4月 1日 「ムサシトミヨ」保護研究委託契約書締結
- 61年 3月25日 新校舎（特別教室6、普通教室6）完成
- 61年 4月 1日 第8代 柏崎俊夫校長着任
- 61年10月25日 部室完成（部屋18室、管理室1室）
- 平成元年 4月 1日 第9代 新井秀男 校長着任
- 4年 5月25日 屋内（重層）体育館竣工
- 5年 3月25日 校庭拡張・排水工事
- 5年 4月 1日 第10代 木部 章 校長着任
- 7年 4月 1日 第11代 佐藤 恒夫 校長着任
- 7年11月 9日 管理等大規模改修工事完了（総工費1億700万円）
- 8年 6月17日 さわやか相談室設置
- 10年 4月 1日 第12代 角田 光男 校長着任
- 14年 4月 1日 第13代 青山 文夫 校長着任
- 16年 4月 1日 第14代 秋元 進 校長着任
- 19年 4月 1日 第15代 石井 康雄 校長着任
- 22年 4月 1日 第16代 林 健次 校長着任
- 25年 4月 1日 第17代 西 博美 校長着任
- 29年 4月 1日 第18代 原口 政明 校長着任

## <学校教育目標> 志高く

○優しさのある生徒 ○自ら学び考える生徒 ○たくましく生きる生徒

### 徳

#### 優しさのある生徒

- (1) 広い心で温かく人と接することができる。
- (2) 人のために役に立つことができる。(志)
- (3) 自らの命を大切にすると共に、他の命も大切にできる。

### 知

#### 自ら学び考える生徒

- (1) 知識や技能を自ら学ぶことができる。
- (2) さまざまな方法で自ら表現することができる。
- (3) 人と協働し、授業を楽しむことができる。(笑顔・「はい」、うなずき)

### 体

#### たくましく生きる生徒

- (1) 自ら進んで汗をかき、体力を向上させることができる。
- (2) 強い意志と心身共に健康な体で物事を「やり抜く」ことができる。(本気)
- (3) 高い志で「平凡を非凡に努める」ことができる。

## 指導の重点・努力点

- (1) 動と静のメリハリをつけ、「やるでやる」生徒を育みます。(無言集合・解散、右側歩行)
- (2) 学級運営委員会を活性化し、定期的に学級会を開きます。(年間10回)
- (3) 心にしみる道徳の授業を行い、実生活における道徳の「見える化」を図ります。
- (4) いじめ・不登校の未然防止により、全ての生徒が明るく元気に登校する学校にします。
- (5) 無言膝つき清掃等を生徒と共に実践し、気づきのある生徒を育みます。
- (6) ムサシトミヨとベニ子を軸に、美しく潤いのある学校環境・教室環境を維持します。

- (1) 市「学力日本一」を目指すスケジュール、ラグビー・オリパラプロジェクト、くまなびスクールで生徒の学力を伸ばします。
- (2) 英語ラウンドシステムを推進します。(3年生・英検3級合格者7割を達成する)
- (3) 英語ラウンドシステムの考え方を、全学年・全授業で生かします。
- (4) 指導者を招聘し、研究授業を一人3回程度行います。
- (5) 「学び合い」の授業で、笑顔あふれる指導をします。(教員の笑顔、称賛、対話)
- (6) 授業では、チャイムスタート、チャイムストップをします。

- (1) 思いっきり汗をかき体育授業に向け、工夫改善をします。
- (2) 体育祭・文化祭等学校行事を工夫し、集団に貢献する喜びを味わわせます。
- (3) 生徒一人一人の目標達成を支援できるよう、部活動の充実に努めます。
- (4) ヘルメットは、登下校時には必ずかぶると共に登校後は、荷台に縛ることを徹底します。
- (5) 自己管理能力を身に付けるために、HQCシートを活用します。
- (6) 生徒による学校評価の「家庭学習をしっかりとしている」の平均値を3以上にします。

## <学校研究課題> 確かな学力を身につけた心豊かな生徒の育成～「英語ラウンドシステム」の考えを生かした授業～

### <学校経営方針>

笑顔・チーム東・本気を合言葉に、  
**「学力日本一」**を目指す  
-知徳体のバランスのとれた力の育成-

### <目指す学校像>

笑顔・志・本気を合言葉に、  
生徒が自分と自分の学校に  
**日本一の誇り**を持って  
卒業することができる学校をつくる

### 今年度の重点

- (1) 市「学力日本一」を目指すスケジュール、ラグビー・オリパラプロジェクトで生徒の学力を伸ばす。
- (2) 英語ラウンドシステムの考え方を全授業で生かす。
- (3) 無言膝つき清掃で、気づきのある生徒を育む。
- (4) 不登校・いじめ等の解消を図る。「中1からの不登校予防」
- (5) 「熊谷の子どもたちは、これができる！」を保護者、地域とともに推進する。



### 教育課程

	国語	社会	数学	理科	音楽	美術	保健	技家	英語	道徳	学活	総合	合計
1年	140	105	140	105	45	45	105	70	140	35	35	50	1015
2年	140	105	105	140	35	35	105	70	140	35	35	70	1015
3年	105	140	140	105	35	35	105	35	140	35	35	70	1015